

プロジェクトプランニング3

対象	4年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	吉富 賢介 他			実務 経験	有	職種	ゲームプランナー				

授業概要

チームによるゲーム制作を通してゲームプランニングを学びます。

到達目標

東京ゲームショウ出展またコンテスト受賞を視野に入れた、オリジナルゲーム作品制作のための企画また必要に応じてプロトタイプの完成までが目標。「日本ゲーム大賞アマチュア部門」「U-22プログラミングコンテスト」等のコンテストへの応募・受賞に向けた対策も行う。

授業方法

各チームごとにチーム制作の企画作業を行う。
企画作業を行うための準備として、役割分担の決定、チームメンバーによるアイディア出しを行う。
定期的に、企画チェックを実施、教員が評価を行う。
また、チームごとに、日々、企画・技術指導、進捗管理を行う。

成績評価方法

試験・課題 75% チームで制作した作品の完成度、スケジュールの達成度で評価する
平常点 25% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

履修上の注意

チームでの円滑な作業を実現するため、欠席・遅刻は厳禁である。授業時限数の4分の3以上出席しない者は評価を受けることができないので注意すること。共同作業となるため、コミュニケーションは欠かせないが、不要な私語、座席移動は厳禁とする。学校から機材を借りる場合は必ず、教員もしくは教育補助員の許可を得ること。ネットワークの使用は制作に必要な研究、素材収集の用途に限定する。

教科書教材

各自のノートPCで作業、オリエンテーションで概要資料配布。

回数	授業計画
第1回	オリエンテーション1：チームメンバーとの顔合わせを行い、メンバーの役割分担などを決める。
第2回	オリエンテーション2：決定した役割分担を踏まえ、チーム全体で制作するゲームについての企画検討を行う。
第3回	ゲームプランニング1：プランナーを中心としてゲームのアイディア出しを行い、メンバーでゲームの企画案を整える。

プロジェクトプランニング 3

第 4 回	ゲームプランニング 2 : プランナーを中心に企画案をまとめ、制作するゲームの企画案を作成する。
第 5 回	ゲームプランニング 3 : プランナーを中心に、企画案を完成させる。
第 6 回	企画チェック : 教員による企画チェックを実施する。承認されるまでチェックを続ける。
第 7 回	仕様の洗い出し : 企画書から仕様を洗い出し、タスクを明確化する。
第 8 回	担当者のタスク割り当て : 先に決めた役割分担に応じて、タスク割り振りの作業を行う。
第 9 回	制作スケジュールの調整 : 割り振られたタスクについて、 α 版、 β 版、Final版の制作スケジュールを決定する。
第 10 回	企画調整・制作準備 1 : 各役割で、企画の調整、 α 版開発に向けた準備、プロトタイプ制作などを行う。
第 11 回	企画調整・制作準備 2 : 各役割で、企画の調整、 α 版開発に向けた準備、プロトタイプ制作などを行う。
第 12 回	企画調整・制作準備 3 : 各役割で、企画の調整、 α 版開発に向けた準備、プロトタイプ制作などを行う。